

令和2年度第三次補正予算、令和3年度予算 補助事業要望調査票(タクシー関係)

令和3年度の車両・機器等導入にかかる補助事業について、各事業者の皆さまのご要望を調査します。

毎年度、早期の内示、交付決定を希望するご意見を多数いただくため、今回も調査をこの時期に行うこととしました。よって、現時点(令和2年度)の補助金交付要綱、実施要領、運用方針に基づき、更に新たに加わる予定の機器等については、本調査票にてご案内の上、調査を実施します。ご要望の内容により、該当する予算の年度、事業を割り振らせていただくほか、補助金交付要綱等は今後正式に策定されるため、ご要望に沿わない結果になることもあり得ます。さらに、バリアフリー車両の地方への普及、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等、当省の進める政策の主旨をご理解の上、積極的に取り組まれる事業者を優先的に支援させていただきたいと考えています。その点ご了承の上、ご回答ください。

ご要望は、各地方運輸局運輸支局の管轄区域毎に調査票にまとめ、各支局輸送担当あてに提出してください。

※補助金の交付は予算の範囲内において行うため、ご希望に沿えない場合があります。あらかじめご承知おき下さい。

会社名

ご担当者名

※グループ内で同一法人名がある場合は、カッコ書き等で法人を区別できるよう記載願います。

(TEL)
ご連絡先
(FAX)

(E-mail アドレス)

1. 令和3年度の要望について

(要望調査①) 車両、タクシー乗り場の移動円滑化関係

① UDタクシー、ジャンボタクシーの導入について

整理記号	要望台数	要望台数	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額	導入予定時期
T-1	UDタクシーの導入	台	千円	(要望台数×600千円) 千円	令和 年 月 日
T-2	ジャンボタクシーの導入	台	千円	(要望台数×600千円) 千円	令和 年 月 日

「補助対象経費」には補助対象車両価格(オプション抜き)+車載機器価格×台数、又は改造費+車載機器価格×台数を記載してください。

福祉タクシー車両に係る要望については、別途「(R3要望調査票)福祉タクシー」に記載の上提出してください。

- ※1 UDタクシー(T-1)、ジャンボタクシー(T-2)の導入については、導入・改造に要する経費のうちオプションを除く車両本体価格及び車載器類の価格、改造費が補助対象になります。
- ※2 UDタクシー(T-1)で補助対象となる車載機器類は以下の通りです。
a. 車いす等固定装置 b. 車いす用シートベルト c. 手すり d. 点滴等フック固定装置 e. 車いす用ヘッドレスト
f. a.~e.の他、バリアフリー化に資する車載機器類であって、大臣が認めるもの。
- ※3 UDタクシー(T-1)の導入には、交付申請の時点までに以下の要件を満たす必要があり、交付申請の際証明書類を提出いただきます。
イ) 補助車両1台につき、ユニバーサルドライバー研修を受講した運転手を2名以上配置できること。
ロ) 通達「ユニバーサルデザインタクシーによる運送の適切な実施について」(H30.11.8付)に基づく研修(実車をういた研修)を年2回以上実施していること。
- ※4 観光用途の場合、車両と共に、多言語・WiFi・キャッシュレスのうちのどれか一つを導入するものが補助対象となります。
- ※5 要望された導入目的(用途)に拘わらず、用途を指定させていただく場合があります。想定と異なる補助条件となることもあり得ますので、ご承知おきください。
- ※6 ジャンボタクシー(T-2)は運転手を除き6人乗り以上のワゴンタイプのタクシーで、車両と共にキャッシュレス車載機器を導入するものが補助対象となります。

以下について、貴社の状況・予定を記入してください。

○車両の導入状況(以下に数値を記載してください。)

- ・タクシー車両の総保有台数 ()台(要望調査票提出現在において)
- ・UDタクシー車両の総保有台数 ()台(うち、現在までに国庫補助を活用して導入したUDタクシー車両台数 ()台)
- ・令和4年3月31日時点におけるUDタクシー車両の総保有台数(計画する台数) ()台
- ・ジャンボタクシー車両の総保有台数 ()台(うち、現在までに国庫補助を活用して導入したジャンボタクシー車両台数 ()台)

○UDタクシーの導入要件確認(該当するものにチェック☑をしてください。)

- 補助車両1台につき、ユニバーサルドライバー研修を受講した運転手を2名以上配置できる(交付申請時まで)。
- H30.11.8付通達に基づく研修(実車をういた研修)を年2回以上実施できる(交付申請時まで)。

○UDタクシーの導入目的(該当するものにチェック☑をしてください。)

- 観光用途(空港アクセス、観光周遊)
- 観光用途以外(通常の営業運行に使用)
- 両方

(次ページに続きます。)

② タクシー乗り場の移動円滑化、待合・乗継環境の向上、情報提供について

整理記号	事業概要	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-3		千円	千円	令和 年 月 日

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

- ※1 タクシー乗り場の移動円滑化は、エレベーター、スロープ等の設置に対する経費(本工事(資産の購入を含む)、付帯工事費、補償費及び事務費(補助対象事業に直接要する経費))が補助対象となります。
- ※2 待合・乗継環境の向上及び情報提供に要する経費は待合施設の整備(多能トイレの整備含む)、ホームページの作成・改良等が補助対象となります。バリア解消との関連性に乏しい部分、また、老朽施設の更新に過ぎないと考えられるものについては補助対象としません。
- ※3 工事の内容、経費内訳のわかる資料を添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

(要望調査②) インバウンド関係設備

③ 多言語化への取組み

(観光用途でUDタクシー(T-1)を導入する場合、車両と共に、多言語・WiFi・キャッシュレスのうちのどれか一つを導入するものが補助対象となります。多言語化についても補助を要望する場合は記入してください。)

整理記号	要望台数	要望台数	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-4	多言語案内用タブレット (翻訳アプリが搭載されたもの)	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-5	多言語翻訳システム機器 (ポケットーク、iii(イリィ)等)	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-6	ホームページの多言語表記	式	千円	千円	令和 年 月 日
T-7	多言語研修の実施	回	千円	千円	令和 年 月 日

- ※1 多言語案内用タブレット(T-4)について、決済用タブレットは翻訳アプリの有無にかかわらず、キャッシュレス車載機器として要望してください。
- ※2 ホームページの多言語表記(T-6)はパソコン、スマートフォンから利用可能で、検索機能、予約システムを備えたものが補助対象になります。
- ※3 多言語研修(T-7)については、事業者等が自ら開催する研修が補助対象になります。従業員を英会話教室等に通わせ、その料金の全部又は一部を負担するものは対象になりません。
- ※4 各導入機器については、製品が特定でき、要望額が検証できるよう、カタログ、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

④ その他多言語化(案内標識の多言語表記、案内放送の多言語化等)

整理記号	事業概要	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-8		千円	千円	令和 年 月 日

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

- ※1 多言語表記は英語併記を行うものを基本とし、中国語(簡体字/繁体字)又は韓国語その他必要とされる言語も対象とします。表記に当たっては、視認性、美観を損なわないよう配慮する必要があります。
- ※2 ナンバリング、ピクトグラムにかかる経費は、多言語表記と合わせて行う場合補助対象とします。
- ※3 事業内容が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(事業内容を説明した書面)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

⑤ 無料公衆無線LAN機器の導入

(観光用途でUDタクシー(T-1)を導入する場合、車両と共に、多言語・WiFi・キャッシュレスのうちのどれか一つを導入するものが補助対象となります。無料公衆無線LAN機器についても補助を要望する場合は記入してください。)

整理記号	要望台数	要望台数	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-9	無料公衆無線LAN(無料Wi-Fi)	台	千円	千円	令和 年 月 日

- ※1 無料公衆無線LAN環境の整備に要する経費は、「機器購入費」(無料公衆無線LAN機器の購入に係る費用)及び「機器設置工事費」(無料公衆無線LAN機器の設置工事に係る費用、ソフトウェア購入費(セキュリティ対策含む。))を補助対象とします。
- ※2 いわゆる「ポケットWiFi」を導入する場合は、容易に持ち出しできないよう、車両内部に固定するものを補助対象とします。
- ※3 本事業による補助金を活用し、無料公衆無線LAN環境の整備を図る際は、共通シンボルマークJapan.Free Wi-Fiの申請も併せて行い、同シンボルマークの掲出を行う必要があります。
- ※4 製品が特定でき、要望額が検証できるよう、カタログ、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

⑥ キャッシュレス車載機器の導入

(観光用途でUDタクシー車両(T-1)と共に、多言語・WiFi・キャッシュレスのうちのどれか一つを導入するものが補助対象となります。ジャンボタクシー(T-2)を導入する場合は、車両と共にキャッシュレス車載機器を導入するものが補助対象となります。キャッシュレス車載機器についても補助を要望する場合は記入してください。)

整理記号	要望台数	要望台数	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-10	クレジット決済機器	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-11	QR決済機器	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-12	交通系IC決済機器	台	千円	千円	令和 年 月 日

- ※1 決済用タブレットは翻訳アプリの有無にかかわらず、キャッシュレス車載機器(クレジット決済機器)として要望してください。
- ※2 クレジット、QR、交通系ICの機能を併せ持つ複合機は「クレジット決済機器」として要望してください。QR、交通系ICの機能を併せ持つ複合機は「交通系IC決済機器」として要望してください。
- ※3 ドライブレコーダーは他の補助制度の対象となるため、本事業では補助対象になりません。デジタルタコグラフ機器が一体となっている機器については、他の補助事業を活用する場合、補助対象となりません。
- ※4 機能の明確な向上ではないもの(故障、老朽化等に対応するための修理修繕及び代替更新のみに要する経費)は補助対象になりません。
- ※5 各導入機器については、製品、機器構成が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(システム構成図)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

○他の補助制度活用の予定

- 自動車事故対策支援推進事業(国交省) (ドライブレコーダー デジタルタコグラフ)
- キャッシュレス・消費者還元事業(経産省) その他の補助制度()

⑦ その他キャッシュレスシステムの導入

整理記号	事業概要	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-13		千円	千円	令和 年 月 日

(次ページに続きます。)

(前ページからの続き)

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

--

- ※1 機能の明確な向上ではないもの(故障、老朽化等に対応するための修理修繕及び代替更新のみに要する経費)は補助対象になりません。
- ※2 各導入機器については、製品、機器構成が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(システム構成図)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

⑧ 情報端末への電源供給機器、非常用電源装置の導入

整理記号	事業概要		補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/2)	導入予定時期
T-14	情報端末への電源供給機器	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-15	非常用電源装置	台	千円	千円	令和 年 月 日
T-16	その他付随機器	台	千円	千円	令和 年 月 日

その他の内容を以下に具体的に記入してください。

--

- ※1 情報端末への電源供給機器(T-14)は、災害等の発生時において訪日外国人旅行者が所有する携帯電話等の情報端末を充電するための機器が補助対象となります。(情報端末を同時に10台以上充電できるものが補助対象となります。)
- ※2 非常用電源装置は(T-15)は、旅客施設や車内・船内において、多言語で情報提供等を行うために必要な非常用電源装置(蓄電池システム、発電機等)が補助対象となります。
- ※3 各導入機器については、故障、老朽化に対応するための機能の明確な向上を伴わない修理修繕、代替更新のみに要する経費は補助対象としません。
- ※4 各導入機器については、製品、機器構成が判別でき、補助対象経費が検証できるよう、カタログ、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

⑨ ITシステム等の高度化

整理記号	事業概要		補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/3)	導入予定時期
T-17			千円	千円	令和 年 月 日

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

--

- ※1 ITシステム等の高度化は、センターシステム、営業所システム、窓口システム、データ分析システムの導入経費を補助対象とします。多言語化に係るものは「④その他多言語化」の項目に、キャッシュレスに係るものは「⑦その他キャッシュレスシステム」の項目に、事業概要、台数、金額を記載してください。
- ※2 事業内容が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(システム構成図)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

(要望調査③) 感染症拡大防止対策設備導入

⑩ 感染症拡大防止対策設備の導入

該当する事業の対象経費、要望額を記載してください。

(UDタクシー車両(T-1)、ジャンボタクシー(T-2)の導入と共に、T-18~24のいずれかを導入する場合は、T-1、2にも必要台数を記入してください。)

Table with 6 columns: 整理記号, 要望台数, 要望台数, 補助対象経費(税抜), 国庫補助要望額(対象経費/2), 導入予定時期. Rows T-18 to T-24.

⑪ その他感染症拡大防止対策設備の導入

Table with 5 columns: 整理記号, 事業概要, 補助対象経費(税抜), 国庫補助要望額(対象経費/2), 導入予定時期. Row T-25.

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

Large empty box for detailed description and attachments.

※1 感染症拡大防止対策設備については、事前に対象となる機器は指定しませんが、第三者機関による効果検証・結果を記した証書が添付されたものを優先的に補助対象と認定します。
※2 車載用空気清浄機、空気清浄モニターとして国土交通省が把握している製品としては以下のものがありますので参考としてください。
※3 低濃度オゾン発生装置として国土交通省が把握している製品としては以下のものがありますので参考としてください。
※4 感染拡大防止対策と直接関係がないと認められた場合、当該機器は補助対象とならない場合もあります。
※5 各導入設備については、上記第三者機関発行の証書のほか、製品、機器構成が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(機器構成図)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。

○感染症対策に係る、他の補助制度活用の予定

Form for other subsidy utilization with checkboxes for 国庫補助金 and 地方自治体からの補助金, including fields for name, amount, and recipient.

(次ページに続きます。)

(前ページからの続き)

地方自治体からの補助金(市町村) (補助金名 :) (補助予定額: 千円)
(補助の対象:)

※ 導入時期が令和3年4月以降となる場合など、自治体の補助制度が未定の場合は、現行制度に基づく推定でご記入ください。それも困難な場合は、制度が設けられた場合に活用する意思があれば、当該補助金の□にチェック☑を入れてください。
上述の地方自治体の補助金額と本事業による交付額の合計が、補助対象経費を超えた場合は、補助金の返納をしていただく場合があります。

(要望調査④) 地域公共交通のデジタル化・システム化

以下に回答の上、該当する事業の対象経費、要望額を記載してください。(補助金の要望の有無にかかわらず、該当するものがあれば記載してください。)

デジタル化やシステム化により効率化・省力化を図りたい業務の有無 有 無
事業を実施する上で負担となっている業務(内部事務・作業含む)があれば以下に具体的に記載してください。
(業務フローが分かる資料があれば添付してください。)

業務負担を軽減するため、システム化を計画している YES NO
改修の概要、規模(事業費)の概算額が分かれば記入ください

概要 []
規模(事業費) [] 千円

業務負担を軽減するため、デジタル化を計画している YES NO
改修の概要、規模(事業費)の概算額が分かれば記入ください

概要 []
規模(事業費) [] 千円

⑫ AI・ICT等を活用したデジタル技術の活用

整理記号	事業概要	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/2)	導入予定時期
T-26		千円	千円	令和 年 月 日

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

⑬ 業務のデジタル化・システム化

整理記号	要望台数	要望台数	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/2)	導入予定時期
T-27	乗務日報自動作成ソフトの導入	式	千円	千円	令和 年 月 日
T-28	配車アプリの導入	式	千円	千円	令和 年 月 日
T-29	輸送実績報告書等帳票自動作成システムの導入	式	千円	千円	令和 年 月 日

⑭ その他業務のデジタル化・システム化

該当する事業の対象経費、要望額を記載してください。

整理記号	事業概要	補助対象経費(税抜)	国庫補助要望額 (対象経費/2)	導入予定時期
T-30		千円	千円	令和 年 月 日

事業の具体的内容を以下に記入の上、見積書(なければ価格を検証できるもの)を添付してください。

※1 センターシステム、営業所システム、窓口システム、データ分析システムにかかるものは「⑨ITシステム等の高度化」に事業概要、補助対象経費、要望額を記載してください。キャッシュレスに係るものは「⑦その他キャッシュレスシステム」の項目に、多言語化に係るものは「④その他多言語化」の項目に、事業概要、台数、金額を記載してください。

※2 事業内容が判別でき、要望額が検証できるよう、カタログ(システム構成図)、見積書(なければ価格表)の写しを添付してください。ないものについては内示できない場合があります。

2. 貴社の取組み内容について

以下は、予算配賦の優先順位を検討する際に参考にさせていただくため設けた設問です。積極的にご回答ください。

・福祉輸送関係

- ・UDタクシー教育担当者の任命数 ()人
- ・ユニバーサルドライバー研修の実施回数(令和元年度実績) ()回開催 ()人が受講済
- ・実車を用いた研修の実施回数(令和元年度実績) ()回開催 ()人が受講済
- ・UDタクシー車両による車いす輸送実績(令和元年度実績) ()回実施
- ・免許返納割引制度の有無 有 無
- ・介護施設運営の有無 有 無
- ・社内の介護資格取得者※数 ()人
- ・社員の資格取得支援※の有無 有 無

※「介護資格」とは、ヘルパー2級以上の資格を指します。「支援」とは、介護資格取得講座受講費用等、所要額の補助を行うことを指します。

・インバウンド関係

- ・外国語対応ドライバーの雇用数 ()人
- ・外国語対応ドライバーの雇用予定数 ()人
- ・対応可能言語数

【配車時】 ()か国語

※対応している多言語すべてにチェック☑をしてください。

英語 韓国語 中国語 その他 _____

【タクシー車内】 ()か国語

※対応している多言語すべてにチェック☑をしてください。

英語 韓国語 中国語 その他 _____

- ・外国語接客研修実施回数(令和元年度実績) ()回実施
- ・協会等が主催する外国語接客研修への参加実績(令和元年度実績) ()人参加(延べ)
- ・多言語案内用タブレットの導入数(令和元年度末時点) ()台
- ・配車アプリ(多言語案内対応)の導入有無 有 無 (アプリ名 _____)

(次ページに続きます。)

(前ページからの続き)

- ・多言語対応状況(タクシー車内) 英語 (対応割合()台中()台で対応可 対応率()%)
中国語 (対応割合()台中()台で対応可 対応率()%)
韓国語 (対応割合()台中()台で対応可 対応率()%)
- ・キャッシュレス決済対応状況 (対応割合()台中()台で対応可 対応率()%)

※対応しているキャッシュレス決済すべてにチェック☑をしてください。

<input type="checkbox"/> クレジットカード	<input type="checkbox"/> 電子マネー(nanaco等)	<input type="checkbox"/> 交通系ICカード	<input type="checkbox"/> 銀聯カード
<input type="checkbox"/> Alipay	<input type="checkbox"/> Wechatpay	<input type="checkbox"/> その他QRコード	_____

- ・無料公衆無線LAN導入状況 (導入割合()台中()台に導入済み 導入率()%)
- ・空港送迎サービスの導入有無 有 無
- ・地方自治体又はDMOと連携した観光への取組み状況 実施中or実施予定 実施なし&実施予定なし
概要()
- ・観光事業者と連携した観光への取組み状況 実施中or実施予定 実施なし&実施予定なし
概要()

・新型コロナウイルス感染症関係

○感染症による影響 (回答対象期間: 令和2年4月1日～令和3年1月31日)

- ・休業の有無
新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の休止を行った。 YES ()日間 NO

- ・雇用調整助成金活用の有無
雇用調整助成金を受給済み又は申請中。 YES NO
(☑NOの場合の理由)

- ・従業員(内勤者、運転者)解雇の有無
上記期間中、従業員の責に寄らず、人件費圧縮のための解雇を実施し YES NO

- ・昨年比減収割合
上記期間について、昨年同期間と比較して収入が減少した。 YES ()%減 NO

- ・持続化給付金活用の有無
持続化給付金を受給済み又は申請中。 YES NO
(☑NOの場合の理由)

- ・資金の状況
現在の資金で経営可能な月数(何カ月先まで経営可能か以下の式で算出される数値を記載願います。)
$$\frac{((\text{借入可能額} + \text{支出可能額}) \div \text{月平均支出額})}{(\text{支出可能額} \div \text{月平均支出額})}$$
 ()ヶ月
()ヶ月

- ・資本性ローン活用の有無
劣後ローン等資本性ローンの借り入れを行っている。 YES NO
前期決算における自己資本比率【単体】 [自己資本金額/総資本金額] ()%
前期決算における有利子負債率【単体】 [(長期借入金+短期借入金+社債等)/自己資本金額] ()%

- ・財務状況
過去3年間の営業収支状況
・令和元年度 ()千円 赤字 黒字
・平成30年度 ()千円 赤字 黒字
・平成29年度 ()千円 赤字 黒字

(次ページに続きます。)

(前ページからの続き)

・赤字黒字の状況

令和2年度会計期間における黒字、赤字の見込み

黒字

赤字

収支率

()%

○感染症拡大防止対策（所有車両のうち1台でも設置済みの場合は☑YESと回答）

・防菌シート設置の有無

YES

NO

・空気清浄機設置の有無

YES

NO

・車内抗菌加工の有無

YES

NO

・その他独自の取組

YES

NO

概要()

・その他

○事業活性化・継続に資する新たな取組み

・事業活性化・継続に資する新たな取組みを計画している

YES

NO

概要()

○地方自治体との連携に関する取組み

・地方自治体との連携に関する取組みを計画している(観光以外)

YES

NO

概要()

○その他独自の取組み

・その他独自の取組みを計画している

YES

NO

概要()

○新たな生活様式に対応したサービスへの取組

・タクシーデリバリーの実施

YES

NO

概要()

・その他独自の取組

概要()

○上記以外に今後補助対象に加えて欲しい物、事業

今回の調査対象のほか、今後補助対象に加えて欲しい物、取り組みがあれば、具体的に記載してください(内容、経費等)。

・記載内容確認

記載内容に誤りが無いこと(補助対象経費は見積り等を基に必要経費を税抜きで記載、千円単で記載)を確認しました。

要望に漏れが無いことを確認しました。